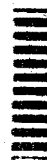


東京大学経済学図書館所蔵資料のデジタルデータについて

- (1) この画像データは、東京大学経済学図書館が所蔵する資料のうち、有価証券報告書をデジタル撮影したものです。
- (2) 利用に際しては「[東京大学経済学図書館電子資料利用規則](#)」に同意したものとみなされます。
- (3) 印刷物など他媒体への使用については、東京大学経済学図書館までお問合せください。
- (4) 画像の撮影には文字が視認できるよう十分な注意を払っていますが、資料の欠損、変色、褪色等の劣化により、一部、文字の写りが悪いものを含んでいます。また、一部、オンライン公開に適さないと判断し、墨消処理した部分があります。
- (5) この画像データに関する質問等は東京大学経済学部資料室までお問い合わせ下さい。

有 価 証 券 報 告 書

事業年度 自 昭和 36 年 7 月 1 日
第 25 期 至 昭和 36 年 12 月 31 日



大 蔵 大 臣 殿

昭和 37 年 3 月 31 日提出

会 社 名 朝 日 麦 酒 株 式 会 社

英 訳 名 Asahi Breweries, Ltd.

代表者の役職氏名 取締役社長 山 本 為 三 郎[㊞]

本店の所在の場所 東京都中央区京橋 3 丁目 1 番地

電 話 番 号 京橋 (535) 5111 大代表

連 絡 者 常務取締役経理部長 近 藤 徳 弥

もよりの連絡場所 同 上

公認会計士の監査証明

氏 名 森 田 松 太 郎

監査証明に関する事項

「証券取引法第 193 条の 2」による監査を受け 57 頁に登載の通り監査報告書を受領致しました。

有価証券報告書の写を縦覧に供すべき支店及び証券取引所

名 称	所 在 地
朝 日 麦 酒 株 式 会 社 大 阪 支 店	大阪市東区北浜 2 丁目 19 番地
朝 日 麦 酒 株 式 会 社 名 古 屋 支 店	名古屋市中村区堀内町 4 丁目 1 番地
東 京 証 券 取 引 所	東京都中央区日本橋兜町 1 丁目 6 番地
名 古 屋 証 券 取 引 所	名古屋市中区南伊勢町 1 丁目 3 番地
大 阪 証 券 取 引 所	大阪市東区北浜 2 丁目 1 番地

有価証券報告書について

- 1 ここに収録されているものは、証券取引法第24条の規定によつて有価証券の発行会社から事業年度ごとに大蔵大臣に提出され、同法第25条の規定によつて大蔵省に備えおかれ、公衆の縦覧に供される報告書（有価証券報告書）の内容であります。
- 2 報告書を公衆の縦覧に供する目的は、企業の安全性や収益性など、企業全体についての評価を正しく行なうための資料を提供し、もつて公衆の利益を擁護し、健全な投資者を保護するにあります。
- 3 報告書を正しく活用するには、多くの事項を関連せしめて総合的に観察し、また、相当長期にわたる企業の趨勢を理解することが重要であります。
- 4 報告書の記載事項については、一定の様式や記載方法が定められているものが多く、特に財務諸表については、企業会計原則を規範として制定された「財務諸表規則」によつて、かなり細部の表示方法が規制されています。

これによつて表示の比較性が失われないように留意されていますが、性質上すべての事項について統一ある処理がなされているとはいえませんので、注意を要します。

- 5 報告書の本文は、第1「会社の概況」、第2「事業の内容と設備の状況」、第3「営業の状況」、第4「経理の状況」、の順序で記載されています。
- 6 報告書の勘定科目や数字が会社の営業報告書に記載されているものと異なる場合がありますが、これは「財務諸表規則」によつて勘定科目などに組替えが行なわれているためです。

特に、当期純損益の額と繰越利益剰余金の額が、営業報告書におけるものと相異なる場合が多いと思われますが、これは、損益計算書について、いわゆる当期業績主義による表示方法が採られているためです。

当期業績主義とは、例えば、過去の事業年度にすでに売上として計上したものについて発生した値引額等について、損益計算書の損益項目として計上しないで、繰越利益剰余金の減少高として計上する方法です。

財務諸表中の剰余金計算書は、このような計算の過程を表示するためのものですから、この書類では、剰余金計算書の記載事項についても注意を要します。

以上のような特殊な事項や営業報告書等の記載との相違などについて注意すべき点は、しばしば、財務諸表の脚注事項として説明が付されていますので、財務諸表の観察に当つては、脚注事項についても注意を要します。

- 7 銀行、信託会社、保険会社等の限られた業種を除いて、資本金1億円以上の会社の財務諸表には、上記2.の目的を一層充実させるために、すべて公認会計士の監査報告書が付されておりますので、この監査報告書を財務諸表と参照して有効に利用されることが必要です。
- 8 監査報告書は、有価証券報告書の末尾に添付されておりますが、本書においては、読者の便宜を計り、第4「経理の状況」の冒頭に挿入してあります。

第 1 会 社 の 概 況

(1) 会社の設立年月日 昭和24年9月1日

(2) 会社の目的

- 1 麦酒その他飲料の醸造、製造、販売
- 2 前号に関連して必要又は有益なりと思料する事業

(3) 資本の額 4,480,000,000円

(4) 株 式

1 株式の総数

発行予定株式総数 134,400,000株 発行済株式総数 89,600,000株

注 昭和37年2月24日開催の定時株主総会に於いて定款変更の結果発行予定株式総数を89,600,000株から134,400,000株に変更した。

2 発行済株式

発行済株式

記名、無記名の別及び額面、無額面の別	種 類	発 行 数	券 面 額	上 場 証 券 取 引 所 名	摘 要
記名式、額面株式	普通株式	89,600,000株	50円	東京証券取引所、大阪証券取引所、名古屋証券取引所	
計		89,600,000株		他に任意上場は新潟、京都、神戸、広島、福岡各証券取引所	

(5) 株式の状況

発行済株式総数 89,600,000株 株主総数 37,773名 平均持株数 2,372株

1 所有者別及び所有数別状況

所 有 者 別

区 分	政府及び公共団体	金融機関	証券業者	その他の人	外国人及び外国法人	一般の株主	合 計
株 主 数	人 2	人 74	人 102	人 2,414	人 68	人 35,113	人 37,773
株 式 数(イ)	株 2,999	株 37,629,881	株 993,934	株 5,456,687	株 233,460	株 45,283,039	株 89,600,000
発行済株式総数に対する(イ)の割合	% 0.00	% 42.00	% 1.11	% 6.09	% 0.26	% 50.54	% 100.00

所 有 数 別

区 分	100,000株以上	50,000株以上	10,000株以上	5,000株以上	1,000株以上
株 主 数(ロ)	人 57	人 36	人 494	人 889	人 10,996
株 式 数(ハ)	株 42,177,593	株 2,662,181	株 8,977,132	株 6,187,276	株 21,231,007
株主総数に対する(ロ)の割合	% 0.15	% 0.10	% 1.31	% 2.35	% 29.11
発行済株式総数に対する(ハ)の割合	% 47.07	% 2.97	% 10.02	% 6.91	% 23.69

区 分	500株以上	100株以上	100株未満	合 計
株 主 数(ロ)	人 8,259	人 7,587	人 9,455	人 37,773
株 式 数(ハ)	株 5,964,207	株 2,032,331	株 368,273	株 89,600,000
株主総数に対する(ロ)の割合	% 21.86	% 20.09	% 25.03	% 100.00
発行済株式総数に対する(ハ)の割合	% 6.66	% 2.27	% 0.41	% 100.00

2 地域的分布状況

都府	道県	株主数	株主総数 に対する割合	株 式 数	発行済株式 総数に対する割合	都府	道県	株主数	株主総数 に対する割合	株 式 数	発行済株式 総数に対する割合
		人	%	株	%			人	%	株	%
北海道		210	0.56	410,801	0.46	滋賀		525	1.39	857,289	0.96
青森		37	0.10	49,837	0.06	京都		1,920	5.08	1,962,261	2.19
岩手		32	0.08	157,355	0.18	奈良		559	1.48	1,232,031	1.37
宮城		121	0.32	198,698	0.22	和歌山		656	1.74	1,187,964	1.33
秋田		53	0.14	83,954	0.09	大阪		6,049	16.01	11,389,709	12.71
山形		124	0.33	171,944	0.19	兵庫		3,578	9.47	5,588,284	6.24
福島		110	0.29	165,836	0.18	岡山		685	1.81	782,755	0.87
群馬		268	0.71	394,605	0.44	鳥取		109	0.29	181,087	0.20
栃木		385	1.02	363,921	0.41	島根		102	0.27	136,549	0.15
茨城		405	1.07	433,016	0.48	広島		741	1.96	857,296	0.96
千葉		698	1.85	827,968	0.92	山口		430	1.14	413,457	0.46
埼玉		816	2.16	811,335	0.90	徳島		253	0.67	310,457	0.35
東京		9,110	24.14	47,282,172	52.77	香川		337	0.89	427,983	0.48
神奈川		1,553	4.11	1,692,559	1.89	愛媛		402	1.06	493,275	0.55
静岡		831	2.20	828,586	0.92	高知		121	0.32	215,187	0.24
山梨		177	0.47	205,765	0.23	福岡		717	1.90	1,482,462	1.65
長野		673	1.78	421,742	0.47	佐賀		109	0.29	183,060	0.20
新潟		628	1.66	686,368	0.77	長崎		139	0.37	193,196	0.22
富山		224	0.59	284,214	0.32	熊本		138	0.36	553,391	0.62
石川		189	0.50	437,688	0.49	大分		84	0.22	132,253	0.15
福井		274	0.73	354,633	0.40	宮崎		31	0.08	43,199	0.05
愛知		1,924	5.09	2,739,053	3.06	鹿児島		93	0.25	110,547	0.12
三重		566	1.50	1,051,862	1.17	その他		68	0.18	233,460	0.26
岐阜		519	1.37	578,936	0.65	合 計		37,773	100.00	89,600,000	100.00

3 大 株 主

氏 名 又 は 名 称	住 所	所 有 株 式 数(イ)	発行済株式 総数に対する (イ)の割合
		株	%
1 東洋信託銀行株式 会社	東京都中央区日本橋通 1-1	8,000,000	8.93
2 三菱信託銀行株式 会社	東京都千代田区丸の内 1-2-1	4,706,149	5.25
3 第一生命保険相互 会社	東京都千代田区有楽町 1-9	3,368,000	3.76
4 住友信託銀行(株)東 京支店	東京都千代田区丸の内 1-2-2	3,266,680	3.65
5 富国生命保険相互 会社	東京都千代田区九段 3-6	2,172,000	2.42
6 (株)大和銀行東京支 店	東京都千代田区大手町 2-2	1,538,000	1.72
7 日清紡績株式会社	東京都中央区日本橋横山町 3	1,250,000	1.39
8 日本生命保険相互 会社	大阪市東区今橋 4-7	1,200,000	1.34
9 三井信託銀行株式 会社	東京都中央区日本橋室町 2-1	1,067,500	1.19
10 (株)東海銀行東京支 店	東京都中央区日本橋通り 1-5-1	850,000	0.95
合 計		27,418,329	30.60

備 考

[定款規定の新株引受権の内容] 該当事項なし
 [決算期] 6月30日 12月31日
 [定時株主総会] 8月中 2月中
 [株主名簿閉鎖の始期] 7月1日 12月31日
 [基準日] 特に定めなし

[株券の種類] 1株券 10株券 50株券 100株券
 500株券 1,000株券 100株未満の株数を表示せ
 る株券
 [株券に関する手数料] 名義書換 無料、新券交付
 新券1枚に付20円(但し併合の場合は無料)

〔株式名義書換〕 代理人 東京都中央区日本橋通
1—1 東洋信託銀行株式会社 取扱場所 東京
都中央区日本橋通1—1 東洋信託銀行株式会社
証券代行部 取次所 東洋信託銀行株式会社各支
店，野村証券株式会社本店，各支店及び営業所

〔株主に対する特典〕 なし
〔公告掲載新聞名〕 東京都において発行する日本経
済新聞

〔当事業年度中の月別最高最低株価〕

銘柄		区 分	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月
朝株株 日 式 麦 会	酒 社 式	最 高	810円	750円	703円 *500	491円 *489	460円 *421	491円 *491
		最 低	730	689	680 *425	433 *430	399 *395	402 *395

〔最近3事業年度の配当額〕

回 次	決算年月	1 株の配当額	回 次	決算年月	1 株の配当額	回 次	決算年月	1 株の配当額
23 回	35年12月	4 円50銭	24 回	36年6月	4 円50銭	25 回	36年12月	旧株 4 円50銭 新株 1 円50銭

注 1 月別最高最低株価は東京証券取引所の相場による。
2 *印は昭和36年11月1日払込の増資新株の価格である。

(6) 役員の略歴及び所有株式

(昭和37年3月31日現在)

役 名 及 び 職 名	氏 名 (生年月日及び住所)	略 歴	所有株式の額面，無額 面の別，種類及び数
取締役社長	山 本 為 三 郎 (明治26年4月24日生)	明治42年父業を継承経営，大正6年日本 製麦株式会社専務取締役，10年7月日本 麦酒釀造株式会社常務取締役，昭和8年 7月日本麦酒釀造株式会社は大日本麦酒 株式会社に合併取締役，9年3月常務取 締役，22年7月専務取締役，24年9月朝 日麦酒株式会社取締役社長	額面普通株式 773,603 株
常務取締役	奥 村 三 郎 (明治34年2月22日生)	大正14年3月東京帝国大学経済学部卒業 4月大日本麦酒株式会社入社，昭和24年 12月朝日麦酒株式会社取締役吹田工場 長，30年2月常務取締役人事部長，35年 3月常務取締役総務部長兼務，36年10月 常務取締役	" 43,200
常務取締役 (経理部長)	近 藤 徳 弥 (明治35年9月10日生)	大正15年3月小樽高泉等商業学校卒業， 日本麦酒釀造株式会社入社，昭和30年2 月朝日麦酒株式会社取締役経理部長，32 年2月務取締役経理部長	" 54,000
常務取締役 {製造部長 資材部長 兼東京大 森工場長}	高 柳 正 (明治34年9月10日生)	大正14年3月東京帝国大学農学部農芸化 学科卒業，4月大日本麦酒株式会社入 社，昭和30年2月朝日麦酒株式会社取締 役吹田工場長，35年1月常務取締役工務 部長，36年10月常務取締役製造部長兼資 材部長，37年3月常務取締役東京大森工 場長兼務	" 24,000
常務取締役 (営業部長)	中 島 正 義 (明治42年7月29日生)	昭和7年3月慶応義塾大学経済学部卒 業，日本麦酒釀造株式会社入社，31年7 月麦酒協会常任理事，34年2月朝日麦酒 株式会社取締役営業部長兼外品部長，35 年1月常務取締役営業部長兼外品部長， 36年4月常務取締役営業部長	" 9,120
取 締 役 (関東，九 州地区営 業監督)	芦 沢 章 (明治33年9月10日生)	大正4年7月日本麦酒釀造株式会社入社 昭和30年2月朝日麦酒株式会社取締役東 京支店長，35年3月取締役横浜支店長兼 務，36年10月取締役関東九州地区営業監 督	" 30,000
取 締 役 (吾妻橋工 場長)	吉 田 寅 二 郎 (明治35年2月13日生)	大正14年3月東京帝国大学薬学科卒業， 4月大日本麦酒株式会社入社，昭和32年 2月朝日麦酒株式会社取締役工務部長， 33年10月取締役博多工場長，36年10月取 締役吾妻橋工場長	" 21,120

役名及び職名	氏名 (生年月日及び住所)	略歴	所有株式の額面、無額面の別、種類及び数
取締役 (関西地区) (営業監督)	山下 強 哉 (明治35年10月25日生)	昭和2年3月慶応義塾大学経済学部卒業 4月日本麦酒釀造株式会社入社、33年2月朝日麦酒株式会社取締役営業部長、10月取締役大阪支店長、36年10月取締役関西地区営業病督	額面普通株式 16,800 株
取締役 (重役室秘) (書役)	山本 登 代 治 (明治33年8月18日生)	大正15年3月早稲田大学商学部卒業、5月日本麦酒釀造株式会社入社、昭和30年2月朝日麦酒株式会社理事重役室主査、36年2月取締役重役室秘書役	" 30,000
取締役 (工作部長)	鈴木 貞 次 郎 (明治34年4月1日生)	大正13年3月東京高等工業学校機械科卒業、14年7月日本麦酒釀造株式会社入社、昭和32年10月朝日麦酒株式会社理事工務部次長、36年2月取締役工務部長代理、4月取締役工作部長	" 9,810
監査役	石 坂 泰 三 (明治19年6月3日生)	明治44年7月東京帝国大学独逸法律学科卒業、昭和13年11月第一生命保険相互会社取締役社長、20年1月大日本麦酒株式会社監査役、24年4月東京芝浦電気株式会社取締役社長、26年8月朝日麦酒株式会社監査役、31年2月経済団体連合会長、32年11月東京芝浦電気株式会社取締役会長	" 31,799
監査役	岡 本 賢 康 (明治21年4月8日生)	大正4年6月東京帝国大学法学部卒業、13年7月大日本麦酒株式会社入社、昭和18年7月常務取締役、24年9月朝日麦酒株式会社常務取締役、33年2月監査役	" 178,979
計	12 名		" 1,222,431

(7) 従業員の状況

1 従業員の男女別、職傭工員別人数、平均年令、平均給与月額及び平均勤続年数

(昭和36年12月31日現在)

職 分	性 別	在 籍 人 員	平 均 年 令	平均勤続年数	平均給与月額 (税込)
職 員	男	623	37.4	13.9	44,061
	女	9	38.9	20.3	35,460
傭 工	男	1,767	34.0	9.0	27,349
	女	595	27.5	5.5	18,975
合 計(平均)		2,994	33.4	9.3	29,075

注 1 平均年令は数え年による。

2 平均給与月額は基準外賃金を含み、36年7月から36年12月までの平均による。

2 労働組合関係

(イ) 組 織

全国麦酒労働組合連合会—
—朝日麦酒労働組合—各事業場支部(13支部)
—日本麦酒労働組合
—麒麟麦酒労働組合

(ロ) 労働組合との関係

特記すべき事項なし。

第 2 事業の内容及び設備の状況

(1) 事業の内容

1 主たる業務

当社の主たる業務は麦酒及び清涼飲料の製造並に販売である。

その製品は原料から製品の完成に至るまで、総合的技術に基く一貫作業によつて造られる。又当社は米国ジェネラル・フーズ・コーポレーションのバヤリース・オレンジジュース等及びクリフォード・ウキルキンソン・タンサン鉱泉株式会社の製造にかかるウキルキンソン・タンサン其の他の製品の内地に於ける一手販売を行つている。

昭和36年12月期における製品の生産実績金額による比率は麦酒94%、清涼飲料6%となつている。

2 主要製品の製造工程概略

主要製品の製造工程概略及び関連図は別紙表示の通りである。

3 製品の特質

ラガー麦酒

主原料として麦芽及び忽布を、副原料として米を使用した純ドイツ式底面醗酵法によるピルゼン型淡色麦酒である。

尚昭和33年9月15日より、わが国で最初の缶詰麦酒「缶入アサヒ・ビール」を発売している。

黒麦酒

淡色麦芽の他にミュンヘン、カラメル、黒等の特殊麦芽を混用した濃色麦酒である。

スタウト

上面醗酵酵母の他特殊酵母を使用して醸造せる酒精含有量高度の英国式濃色麦酒である。

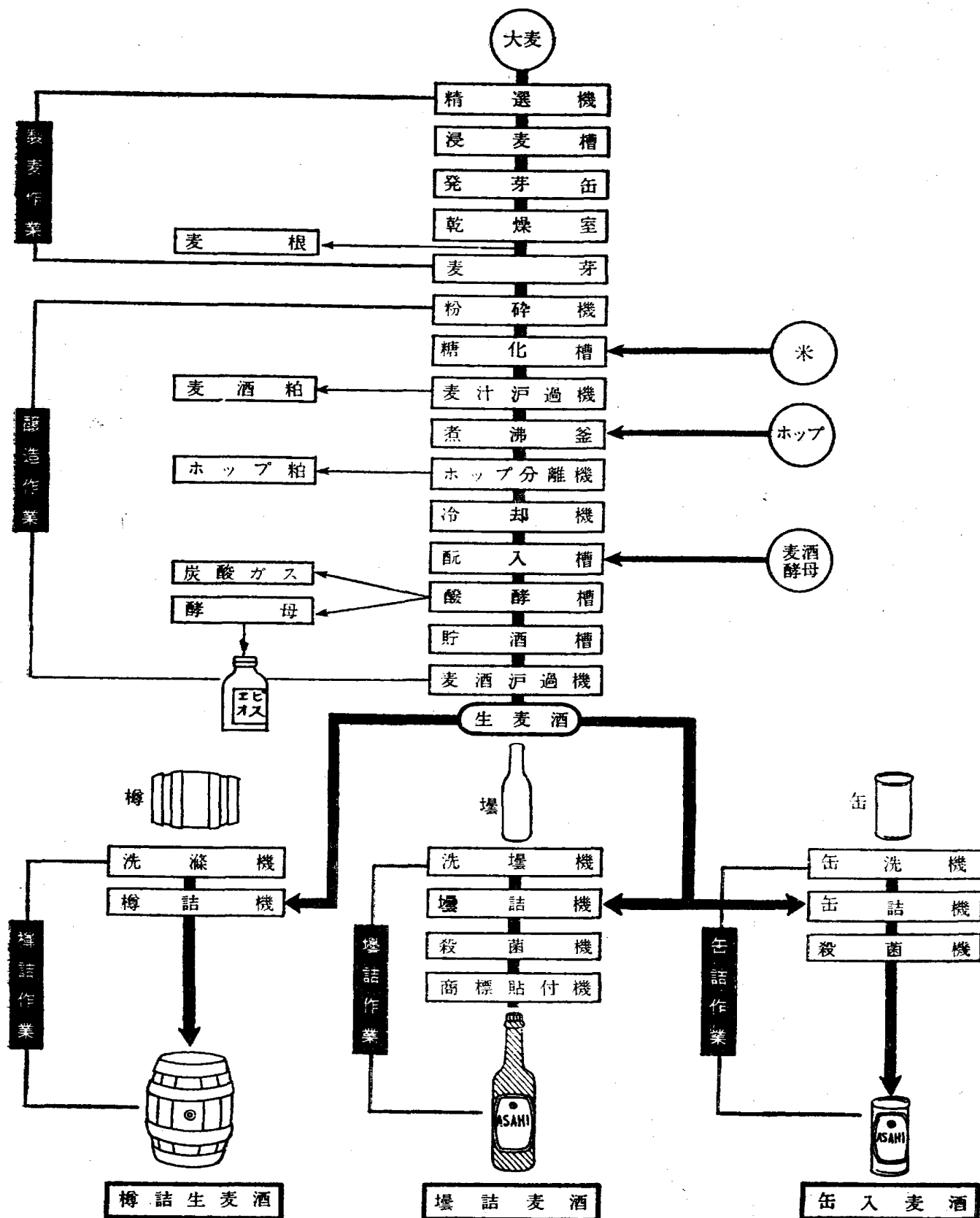
(3) 設備の状況

1 帳簿価額

(昭和36年12月31日現在)

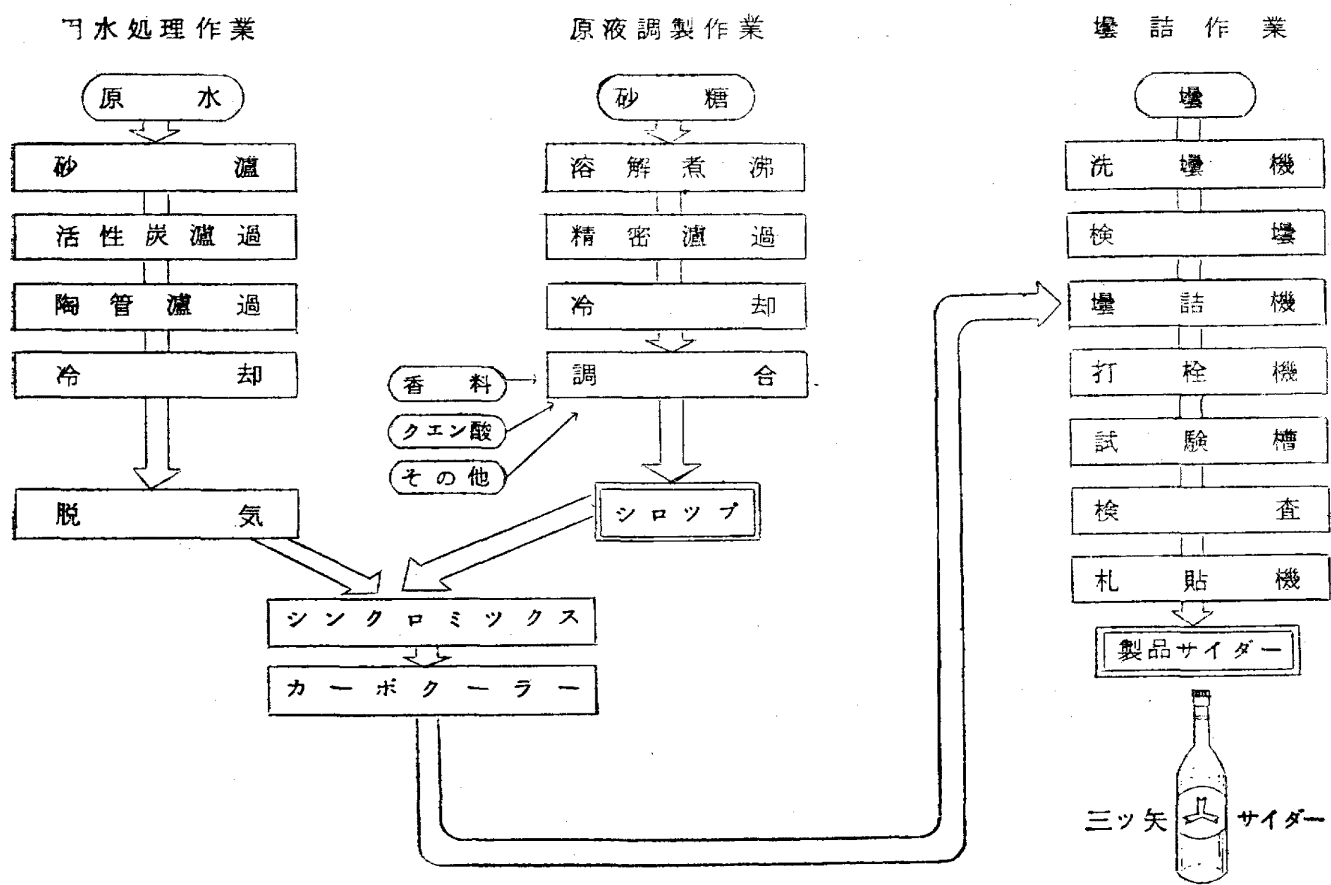
科 目	所 属	吾 妻 橋 場	東 京 大 場	吹 工 田 場	西 工 宮 場	博 工 多 場	本 店	支 他	合 計
		千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円
有 形 固 定 資 産									
建 物		695,242	287,189	963,871	657,508	233,978	434,601		3,272,389
構 築 物		31,327	10,736	72,321	42,734	30,127	7,840		195,085
機 械 及 び 装 置		713,506	0	1,556,054	869,898	495,460	39,601		3,674,519
車 輜 運 搬 具		8,295	0	22,081	10,423	10,546	25,667		77,012
工 具 器 具 備 品		39,255	320	36,923	16,633	8,996	53,901		156,028
土 地		186,198	420,974	18,078	96,496	1,321	218,214		941,281
小 計		1,673,823	719,219	2,669,328	1,693,692	780,428	779,824		8,316,314
無 形 固 定 資 産									
専 用 側 線 利 用 権		0	0	32	3,030	354	0		3,416
電 気 瓦 斯 供 給 施 設 利 用 権		315	0	15,825	3,068	1,023	367		20,598
電 話 加 入 権		938	707	138	75	224	9,958		12,040
借 地 権		150	0	1,449	0	0	856		2,455
水 利 権		0	0	0	0	0	1,016		1,016
小 計		1,403	707	17,444	6,173	1,601	12,197		39,525
建 設 仮 勘 定		46,224	2,608,175	151,973	531,349	34,832	124,714		3,497,267
合 計		1,721,450	3,328,101	2,838,745	2,231,214	816,861	916,735		11,853,106

アサヒビールの製造工程概略及び関連図



黒麦酒は普通麦芽の代りにミュンヘン麦芽、カラメル麦芽及び黒麦芽の三種類配合し、スタウトはスタウト用麦芽を使用し、普通麦酒同様の方法で製造する。
(但しスタウトのみは上面酸酵による英国式である。)

三ツ矢サイダーの製造工程概略及び関連図



2 生産設備の概要

(昭和36年12月31日現在)

工場名	名称	機械設備			建物		土地	坪数	従業員数
		名称	数	能力	構造	延坪数			
吾妻橋工場 (含業平分工場)	麦酒工場	仕込設備 醗酵槽 (配入共)	1組 73本	1回 45軒 1日 7回 3,206軒					
		貯酒槽 堰詰機	592本 5列	11,398軒 3列 各 16,800本/時 2列 各 9,600本/時	鉄筋コンクリート造	6,522			
		罐詰機 樽詰機	1列 2基	18,000罐/時 3.8軒/時 2.5軒/時					
		冷凍機	10基	2基 各 150屯 1基 100屯 2基 各 80屯 3基 各 30屯 1基 23屯 1基 14屯	鉄骨及びブロック造	73			
		ボイラー	6基	1基(C. E. 型) 12屯/時 1基(バブコック型) 8屯/時 2基(ヤロー型) 各 2.7屯/時 2基(ランカシャー型) 各 2.5屯/時	木造	90			
	清涼飲料工場 倉庫及び事務所他	炭酸瓦斯捕集設備 清涼飲料製造設備	1式 3列	捕集量 1日 1,200瓩 各 12,600本/時	鉄骨及びブロック造 鉄筋コンクリート造 鉄骨及びブロック造 木造	598 6,856 3,481 1,391			
	合計					19,011	18,334	522	
吹田工場	製麦工場	製麦設備 仕込設備	3組 4組	1日 33屯 1組 1回 48軒 1日 7回 3組 1回 27軒 1日 13回					
		醗酵槽 (配入共)	158本	7,492軒	鉄筋コンクリート造	6,498			
		貯酒槽 堰詰機	963本 11列	19,785軒 4列 各 16,800本/時 6列 各 7,000本/時 1列(特大堰用) 1,800本/時	鉄骨及びブロック造	1,921			
		罐詰機 樽詰機	1列	18,000罐/時					
	麦酒工場	冷凍機	12基	1基 6.3軒/時 1基 400屯 1基 300屯 2基 各 200屯 3基 各 150屯 2基 各 72屯 3基 各 60屯	煉瓦造及び土造	8,644			
		ボイラー	6基	1基(C. E. 型) 16屯/時 2基(バブコック型) 各 6屯/時	木造	460			

工場名	名称	機 械 設 備			建 物		土 坪	地 坪	従業員数	
		名 称	数	能 力	構 造	延坪数				
西宮工場 (含平野・多岐分工場)				3基(ランカシャー型) 各 2.5屯/時				坪	坪	名
	炭酸瓦斯捕集設備	1式	捕集量 1日	2,000瓩	木造					
	倉庫及び事務所他				鉄筋コンクリート造	4,446				
					鉄骨及びブロック造	1,926				
					煉瓦造	882				
					木造	8,216				
	合 計					32,993		72,060	620	
	製麦工場	製麦設備	2組	1日	44屯					
	麦酒工場	仕込設備	2組	1回 27軒 1日	14軒					
		醗酵槽	100本 (配入共)		4,368軒					
		貯酒槽	487本		12,340軒					
		壺詰機	8列	2列 各	16,800本/時	鉄骨及びブロック造	625			
				1列	9,000本/時					
				2列 各	8,500本/時					
				3列 各	7,000本/時					
		樽詰機	1基		5.1本/時					
		冷凍機	14基	1基	200屯	木 造	412			
				2基 各	150屯					
				2基 各	100基					
				2基 各	83屯					
				1基	60屯					
				2基 各	30屯					
				3基 各	12屯					
				1基	3屯					
		ボイラー	6基	1基(タクマ式)	15屯/時					
				2基(バブコック型) 各	6屯/時					
			2基(バブコック型) 各	4屯/時						
			1基(汽車製造型)							
壺栓工場	王冠製造設備		プレス	5台	鉄筋コンクリート造	398				
		1式	集合機 9台							
			{4台 各 50,000ケ/時 5台 各 25,000ケ/時		木 造	7				
			スポットマシン							
			6台 各 25,000ケ/時							
清涼飲料工場	清涼飲料製造設備	4列	1列	12,600本/時	鉄筋コンクリート造	835				
			3列 各	7,200本/時	木 造	8				
炭酸瓦斯工場	炭酸瓦斯捕集設備	1式	捕集量 1日	2,000瓩	木 造	166				
倉庫及び事務所他					鉄筋コンクリート造	4,775				
					鉄骨及びブロック造	1,851				
					煉瓦造	8				
					木 造	4,571				
合 計						22,456		53,545	579	

工場名	名称	機 械 設 備			建 物		土 坪	地 坪	従業員数
		名 称	数	能 力	構 造	延坪数			
博 多 工 場	製麦工場 麦酒工場	製麦設備	1組	1日 14屯					
		仕込設備	2組	1回27軒 1日 8回					
		醗 酵 槽	71本 (配入共)	2,542軒	鉄筋コンクリート造	544			
		貯 酒 槽	443本	6,903軒					
		堰 詰 機	5列	2列 各 16,800本/時 2列 各 7,000本/時	鉄骨及びブロック造	449			
				1列(特大堰用) 1,000本/時					
		樽 詰 機	1基	3.8軒/時					
		冷 凍 機	6基	1基 150屯 3基 各 80屯 1基 38屯 1基 15屯	煉 瓦 造	3,737			
		ボイラー	5基	1基(C. E. 型) 6屯/時 4基(ランカシャー型) 各 2.5屯/時	木 造	79			
	清涼飲料工場 倉庫及び事務所他	清涼飲料製造設備	2列	2列 各 7,000本/時	木 造	272			
					鉄筋コンクリート造	58			
					鉄骨及びブロック造	2,438			
					煉 瓦 造	2,448			
					木 造	6,437			
合 計						16,462	39,531	378	
総 計						90,922	183,470	2,099	

注 上記設備はすべて現在稼動中である。

(3) 営業設備の概要

(昭和36年12月31日現在)

事業場名	建 物			土地坪数	従業員数
	区 分	構 造	坪 数		
本店及び 東京支店	事 務 所	木 造	31		
		鉄 筋 コ ン ク リ ー ト 造(借用)	(785)		
	倉 庫	鉄筋コンクリート造鉄骨造及木造	4,775		
		鉄 筋 コ ン ク リ ー ト 造 及 木 造(借用)	(532)		
札幌事務所	社 宅 其 の 他	鉄筋コンクリート造鉄骨造及木造	6,273		
		木 造(借用)	(65)	34,465 坪	377名
	事 務 所	木 造(借用)	(5)		
	社 宅 其 の 他	木 造	50	60	3
横浜支店	事務所兼倉庫	木 造	84		
	社 宅 其 の 他	木 造(借用)	(12)	167	26
仙台支店	事 務 所	鉄 筋 コ ン ク リ ー ト 造(借用)	(76)		
	社 宅 其 の 他	木 造	256	524	30
名古屋支店	事 務 所	鉄 筋 コ ン ク リ ー ト 造(借用)	(98)		
	倉 庫	木 造	118		
	社 宅 其 の 他	木 造	272	1,541	52
	事 務 所	鉄 筋 コ ン ク リ ー ト 造	1,412		
大阪支店	倉 庫	鉄筋コンクリート造鉄骨造及木造	746		
		鉄 筋 コ ン ク リ ー ト 造(借用)	(124)		
	社 宅 其 の 他	鉄筋コンクリート造及木造	1,253		
		木 造(借用)	(57)	2,611	174

事業場名	建 物			土地坪数	従業員数
	区 分	構 造	坪 数		
京都支店	事務所	木造	50		
	倉庫	鉄筋コンクリート造(借用)	(78)		
	社宅其他	木造	255		
神戸支店	事務所	鉄筋コンクリート造	222	403	28
	倉庫	鉄筋コンクリート造及煉瓦造	209		
広島支店	事務所	鉄筋コンクリート造(借用)	120	355	36
	倉庫	鉄筋コンクリート造及木造	(75)		
	社宅其他	鉄筋コンクリート造及木造	142		
四国支店	事務所	鉄筋コンクリート造	385	679	36
	倉庫	鉄筋コンクリート造(借用)	180		
	社宅其他	木造	(40)		
松山出張所	事務所	木造	166	367	25
	倉庫	木造(借用)	(10)		
九州支店	事務所	木造	(24)	—	3
	倉庫	木造	164		
	社宅其他	鉄筋コンクリート及木造	137		
小倉出張所	事務所	鉄筋コンクリート造(借用)	658	2,048	78
	社宅其他	木造	(28)		
合 計			69	588	10
			18,027		
			(2,009)	43,808	878

注 1 建物の括弧内坪数は借用(外書)を示す。

2 東京大森工場用土地(17,042坪)建物(5,297)及び従業員(46名)は夫々本店及び東東支店の内に含まれている。

(4) その他の設備の概要

(昭和36年12月31日現在)

事業場名	建 物		土地坪数	設 備	主 要 業 務	従業員数
	構 造	坪 数				
庄原林業所	木造	221	坪 (山林換算) 8,027,793	移動式製材機1台	山林の経営	6
長野忽布乾燥所	木造	2,311	6,182	忽布乾燥装置1式	忽布の乾燥	5
				忽布圧縮機2組		
山形忽布乾燥所	木造	690	3,275	忽布乾燥装置1式	忽布の乾燥	6
				忽布圧縮機1組		
合 計		3,222	8,037,250			17

5 設備の新設、拡充

最近の事業年度(昭和36年12月期)の主なる設備の新設、拡充は下記(イ)の通りである。又下記(ロ)に示す如く、当社は年々増大する麦酒の販売高に対処するため、目下東京大森に新工場を建設中であり、併せて既設工場の設備拡充を図っている。

(イ) 最近の事業年度の主なる設備の新設拡充

事業場名	工事内容	予算金額	昭和36年12月末迄の支出額	着工年月	完成年月	摘 要
吾妻橋工場	接待所増設	百万円 6	百万円 6	昭和36年4月	昭和36年8月	建築面積106平方米
吹田工場	貯水槽新築	18	19	昭和36年4月	昭和36年7月	容量 2,00立方米
	冷凍設備増設	35	35	昭和36年5月	昭和36年7月	能力 300冷凍屯
合 計		59	60			

(ロ) 今後の設備拡充計画

(a) 実施中のもの

事業所名	工事内容	予算金額	昭和36年12月 月末迄の支 出済額	着工年月	完成年月	摘要
吾妻橋工場	麦酒濾過設備増設	百万円 6	百万円 1	昭和36年10月	昭和37年3月	能力13軒/時
吹田工場	麦酒樽詰設備増設	13	0	昭和36年12月	昭和37年3月	
	堰詰設備増設	111	24	昭和36年11月	昭和37年3月	1列能力18,500本/時
	麦酒濾過設備増設	12	0	昭和36年8月	昭和37年2月	能力20軒/時
	貯水槽増設	29	12	昭和36年9月	昭和37年1月	容量3,000立方米
	貯酒槽更新	46	0	昭和36年9月	昭和37年2月	46本 容量各17軒
	堰上家増設	20	0	昭和36年12月	昭和37年3月	建築面積1,620立方米
西宮工場	麦酒醸造設備増設	975	247	昭和36年7月	昭和37年3月	醗酵槽16本 容量各160軒 貯酒槽42本 容量各115軒
	堰詰設備増設	580	116	昭和36年9月	昭和37年3月	2列能力各21,000本/時 3列1列能力18,600本/時
	機関設備増設	244	1	昭和36年9月	昭和37年3月	汽缶6基能力各3 噸/時 受電設備1,250KV A×3他
	輸送設備増設	31	0	昭和36年9月	昭和37年3月	
	従業員アパート新築	33	0	昭和36年11月	昭和37年4月	鉄筋コンクリート 24戸
博多工場	麦酒濾過設備増設	11	1	昭和36年7月	昭和37年2月	能力20軒/時
	冷凍設備増設	26	9	昭和36年9月	昭和37年4月	能力200冷凍噸
	貯酒槽更新	47	9	昭和36年9月	昭和37年2月	54本 容量各18軒
	貯水槽増設	26	0	昭和36年11月	昭和37年3月	容量2,400立方米
	汽缶設備増設	9	0	昭和36年12月	昭和37年3月	能力3噸/時
合計		2,219	420			

(b) 既設工場拡充計画

事業場名	工事内容	予算金額	着工年月	完成年月	摘要
吹田工場	缶入麦酒製造設備更新	百万円 52	昭和37年5月	昭和37年10月	能力30,000缶/時
合計		52			

(c) 新設製麦工場計画

事業場名	工事内容	予算金額	着工年月	完成年月	摘要
小金井工場	製麦設備増設	百万円 1,500	昭和37年4月	昭和37年11月	能力 小金井100噸/日 野洲 50噸/日
野洲工場					
合計		1,500			

(d) 大森新工場建設計画

事業場所名	工事内容	予算金額	昭和36年12月 月末迄の支 出済額	着工年月	完成年月	摘要
東京大森工場	仕込設備	百万円 297	百万円 57	昭和35年10月	昭和37年4月	仕込能力1回51軒
	醗酵貯酒設備	629	384	昭和35年10月	昭和37年4月	醗酵槽41本 容量各70軒 貯酒槽241本容量各37軒
	堰詰設備	742	181	昭和35年10月	昭和37年4月	4列能力各21,000本/時

事業場名	工事内容	予算 金額	昭和36年12 月末迄の支 出済額	着工年月	完成年月	摘 要
東京大森 工 場	汽缶冷凍機関設備	百万円 473	百万円 119	昭和35年10月	昭和37年4月	重油ボイラー2基 各18屯/時 冷凍機4基 各150 冷凍屯
	其の他用排水関係設備	199	2	昭和35年10月	昭和37年4月	
	建物及構築物	2,685	1,555	昭和35年10月	昭和37年4月	
	社宅・其の他	130	72	昭和36年1月	昭和37年4月	鉄筋コンクリート アパート64戸
合 計		5,155	2,370			

- 注 1 上記設備計画の達成によりビールの年間生産能力は既設工場分約 36,500 軒，新工場分 73,000 軒増加の予定である。
- 2 上記設備計画の所要資金の内，既設工場拡充資金は自己資金及び借入金を以つて賄い，東京大森工場建設資金については前回の増資手取金及び借入金を以て賄う予定である。
- 6 固定資産の売却又は撤去
最近の事業年度に於いて生産能力に影響を及ぼす様な売却又は撤去はない。

第 3 営 業 の 状 況

(1) 生産の状況

1 生産能力

製 品 名	設 備 能 力 の 推 移		設 備 能 力 の 算 定 方 法
	能力(年間)	時 期	
麦 酒	306,000 軒	昭和35年 4 月以降	(貯酒槽容量)×(年間平均回転率)
	375,000 軒	昭和36年 5 月以降	その他仕込、堰詰能力等総合判定し算定
清 涼 飲 料	7,000,000 函	昭和31年 4 月以降	(堰詰機能力)×(年間稼動日数)により算定
	8,000,000 函	昭和37年 1 月以降	

注 麦酒の生産能力は新工場の完成及び既設工場の拡充により、昭和37年 4 月以降 485,000 軒に達する見込である。

2 生産実績

区 分	製 品	麦 酒				清 涼 飲 料				合 計 金 額
		数	量	金 額	操業率	生産品率 百分率	数	量	金 額	
		軒	千円	%	%	函	千円	%	%	千円
36年6月期 合 計		(1,334)								
		147,674	26,595,318	90	91	3,334,175	2,374,786	95	9	28,970,104
36年6月期 月平均		(222)								
		24,612	4,432,553	90	91	555,696	395,798	95	9	4,828,351
36年12月期 合 計		(1,756)								
		200,806	36,164,114	107	94	3,029,228	2,176,167	87	6	38,340,281
36年12月期 月平均		(293)								
		33,468	6,027,352	107	94	504,871	362,695	87	6	6,390,047

- 注 1 (内書)は輸出麦酒を示す。
2 金額は製造者販売価格(税込)、清涼飲料数量単位は二打函による。
3 操業率は生産高の平均生産能力に対する百分率を以て表示した。

3 主要原材料の入手量、消費量及び期末在庫量

製 品 名	原 材 料 品 名	単 位	繰越手持量	入 手 量	消 費 量	期末在庫量
麦 酒	大 麦	麦 芽	珎	3,420,270	65,153,392	31,250,006
			"	14,927,437	19,484,317	23,906,192
		米	"	2,325,673	6,212,572	6,554,972
		粉 布	"	662,038	152	646,820
	澱 忽	千 本	"	451,953	509,612	369,633
	大 中	千 本	"	54,683	277,320	266,649
	小 王	千 個	"	4,386	7,179	7,354
	砂 代	千 個	"	10,616	45,362	45,122
	王 冠	千 個	"	65,227	280,340	318,887
	清 涼 飲 料	珎	"	64,678	737,700	757,370
清 涼 飲 料	甘 味	料	"	908	4,731	4,860
	用 酸	料	"	6,181	24,170	24,805
	椽 瓦	料	"	4,434	16,725	18,087
	酸 壘	斯	"	13,952	603,831	598,337
		千 本	"	12,984	89,971	74,477
		千 個	"	20,633	71,025	74,526

4 主要原材料価格の推移

原 材 料 名	単位	価 格	改 訂 の 時 期	摘 要
大 麦	屯	円 41,354	昭和34年7月	自 由 価 格
		40,914	昭和35年7月	
		44,017	昭和36年7月	
	屯	56,000	昭和36年4月	統制価格(輸入碎米等外上玄米平均価格)
		57,000	昭和37年2月	
米				統制価格(輸入碎米, 普通外米等外上玄米平均価格)
忽 布(ドイツ産)	疋	571	昭和36年3月	自 由 価 格
		752	昭和37年2月	
忽 布(内地産)	疋	488	昭和34年8月	自 由 価 格
		493	昭和35年8月	
		519	昭和36年8月	
砂 糖	疋	124	昭和36年7月	自 由 価 格
		122	昭和36年10月	
		124	昭和36年12月	

5 仕入商品の仕入高, 売上高及び期末在庫高

品 名	前期繰越高	仕 入 高	売 上 高	社内振替高	期末在庫高
バヤリース・オレンヂ (単位二打函)	函 29,140	函 1,455,029	函 1,448,192	函 7,939	函 28,038
ウキルキンソン・タンサン (単位二打函)	11,358	373,979	370,360	405	14,572

6 生 産 計 画

製 品 名	1 月	2 月	3 月	4 月	5 月	6 月	合 計
麦 酒	20千疋	27千疋	35千疋	45千疋	51千疋	62千疋	240千疋
清 涼 飲 料	495千函	687千函	785千函	752千函	728千函	797千函	4,244千函

(2) 販 売 の 状 況

1 販 売 実 績

区 分	麦 酒			清 涼 飲 料			合 計 金 額
	数 量	金 額	輸 出 の 率	数 量	金 額	輸 出 の 率	
36 年 6 月 期	千円 (1,266)	千円 (132,245)	%	千円 (33)	千円 (24)	%	千円
合 計	147,536	26,746,468	0.9	4,561,788	3,019,244	—	29,765,712
36 年 6 月 期	(211)	(22,041)		(6)	(4)		
月 平 均	24,589	4,457,745	0.9	760,298	503,207	—	4,960,952
36 年 12 月 期	(1,650)	(174,995)		(72)	(51)		
合 計	195,965	35,501,861	0.9	4,945,562	3,280,865	—	38,782,726
36 年 12 月 期	(275)	(29,166)		(12)	(9)		
月 平 均	32,661	5,916,977	0.9	824,260	546,811	—	6,463,788

注 1 (内書)は輸出を示す。

2 清涼飲料の数量単位は2打函, 金額はいずれも税込である。

3 輸出の比率は数量比率である。

4 損益計算書の売上高及び売上原価の内には上記の他に, 次の社内振替高を含む。

区 分	麦	酒	清 涼 飲 料	合 計
36 年 6 月 期	千円 63,002		千円 5,354	千円 68,356
36 年 12 月 期	68,048		6,755	74,803

5 清涼飲料の販売実績には仕入清涼飲料(バヤリース・オレンヂ, ウキルキンソン・タンサン等)を含む。
仕入清涼飲料の販売実績(社内振替高を含まず)は36年6月期 839,221 千円, 36年12月期 1,034,433千円で
ある。

2 主要製品の最近の販売価格の変遷は次の通りである。

麦酒製造者販売価格(自由販売酒)

品名	改訂の時期			
	昭和32年4月1日	昭和33年9月15日	昭和34年4月1日	昭和35年10月1日
	統制価格	統制価格	統制価格(酒税単位メートル法に改正)	基準価格
麦酒大壺 (1本につき)	114円30〔内酒税70円20〕	114円30〔内酒税70円20〕	114円30〔内酒税70円13〕	114円00〔内酒税70円13〕
缶入麦酒 (1缶につき)		68円30〔内酒税38円80〕	68円30〔内酒税38円78〕	68円30〔内酒税38円78〕
生麦酒 (1立につき)	158円00〔内酒税110円87〕	158円00〔内酒税110円87〕	158円00〔内酒税110円80〕	157円50〔内酒税110円80〕
黒麦酒小壺 (1本につき)	67円20〔内酒税37円00〕	67円20〔内酒税37円00〕	67円20〔内酒税37円00〕	67円00〔内酒税37円00〕
スタウト小壺 (1本につき)	78円50〔内酒税37円00〕	78円50〔内酒税37円00〕	78円50〔内酒税37円00〕	78円30〔内酒税37円00〕
清涼飲料製造者販売価格				

品名	改訂の時期		
	昭和29年1月1日	昭和34年5月1日	昭和34年8月1日
	自由価格	自由価格(物品税単位メートル法に改正)	自由価格(物品税の容量変更)
清涼飲料(代用甘味) (2合入一本)	28円00〔内物品税3円76〕	28円00〔内物品税3円72〕	28円00〔内物品税3円74〕
清涼飲料(全糖) (2合入一本)	33円00〔内物品税3円76〕	33円00〔内物品税3円72〕	33円00〔内物品税3円74〕

3 ウキルキンソン・タンサン鉱泉株式会社との取引内容

米国ジェネラル・フーズ・コーポレーションのバヤリース・オレンヂ等及びウキルキンソン・タンサン鉱泉株式会社の製造にかかる、ウキルキンソン・タンサンその他の製品をウキルキンソン社工場側線貨車乗渡しにて買取り、国内における一手販売を行う。容器はウキルキンソン社所有とし、当社預り分に対しては保証金を差入れる。

4 仕入清涼飲料の最近の販売価格(小売価格)の変遷は次の通りである。

品名	改訂の時期		
	昭和29年4月21日	昭和31年3月10日	昭和34年3月26日
	自由価格	自由価格	自由価格
バヤリース・オレンヂ (一本につき)	円35	円35	円35
缶入バヤリース・オレンヂ (一缶につき)			50
ウキルキンソン・タンサン (一本につき)	17	18	18

第 4 経 理 の 状 況

監 査 報 告 書

朝日麦酒株式会社

取締役社長 山 本 為 三 郎 殿

作 成 日	昭和37年3月14日
事務所所在地	東京都中央区日本橋室町2丁目1番地 三井ビル西三号館701号室
事務所名	森田公認会計士事務所
公認会計士	森 田 松 太 郎 ㊞ 電話 日本橋(241)2251—69番 (内線75番)

1 監 査 の 概 要

私は証券取引法第193条の2に基く財務書類の監査証明を行うため朝日麦酒株式会社の昭和36年7月1日から昭和36年12月31日までの事業年度(第25期)に係る有価証券報告書に記載されている同事業年度の財務諸表(貸借対照表, 損益計算書, 剰余金計算書, 剰余金処分計算書及び附属明細表をいう)を監査した。

この監査は一般に公正妥当と認められた監査基準に準拠して行われ, 正規の監査手続及び私が必要と認めた一切の監査手続はすべて実施した。

2 監 査 意 見

(1) 容器価格調整引当金 100,000 千円は近く予定される容器価格の値下げに対処し, 期末現在の手持容器に対し当期新らたに計上されたものである。現状に於て容器値下は確定的であり, 計上金額は期末現在の手持数量に対し合理的に算定されているので会社の処理は妥当のものと認められる。

(2) 価格変動準備金 357,000 千円は貸借対照表上負債の部に表示されているが, 利益剰余金の性質をもつものとして, 負債から区別して考察すべきものと認める。

財務諸表各項目に関する会社の採用する重要な会計処理の原則及び手続は, 上記(2)を除き一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠し, かつ(1)を除き前事業年度と同一の基準を適用しており, また財務諸表の記載用語様式等の形式的事項は法令の定めるところに従っていることを認めた。

従つて当該財務諸表は会社の昭和36年12月31日現在の財政状態及び同日を以て終る事業年度の経営成績を適正に表示しているものと認めた。

3 会社との利害関係

利害関係はない。

上記のとおり報告いたします。

(1) 財務諸表

1 貸借対照表

科 目	昭和36年6月30日			昭和36年12月31日			増△減
	内 訳	金 額	比率	内 訳	金 額	比率	
資 産 の 部	千円	千円	%	千円	千円	%	千円
流 動 資 産							
現金及び預金		557,691			1,015,552		457,861
受取手形*1		5,150,478			3,810,945		△ 1,339,533
売掛金	4,545,432			2,554,392			
貸倒引当金	190,000	4,355,432		190,000	2,364,392		△ 1,991,040
有価証券		435,240			573,501		138,261
製成品		589,750			836,819		247,069
半製品		551,586			482,909		△ 68,677
原材料		2,665,138			4,274,200		1,609,062
貯蔵品		283,829			251,029		△ 32,800
前払費用		76,804			74,035		74,035
その他の流動資産					80,370		3,566
関係会社短期債権	695			1,366			
従業員短期貸付金	1,641			1,680			
短期貸付金	703,904			846,573			
その他の流動資産合計	147,587	853,827		120,077	969,696		115,869
流動資産合計		15,519,775	57.9		14,733,448	51.1	△ 786,327
固 定 資 産							
有形固定資産							
建物	4,256,546			4,389,676			
減価償却引当金	1,039,592	3,216,954		1,117,287	3,272,389		55,435
構築物	209,388			258,086			
減価償却引当金	54,743	154,645		63,001	195,085		40,440
機械及び装置	5,648,088			5,851,782			
減価償却引当金	1,873,187	3,774,901		2,177,263	3,674,519		△ 100,382
車輜運搬具	147,397			154,236			
減価償却引当金	73,287	74,110		77,224	77,012		2,902
工具器具備品	320,935			340,308			
減価償却引当金	161,266	159,669		184,280	156,028		△ 3,641
土地		821,725			941,281		119,556
建設仮勘定		1,094,227			3,497,267		2,403,040
有形固定資産合計		9,296,231	34.7		11,813,581	41.0	2,517,350
無形固定資産							
専用側線利用権		3,503			3,416		△ 87
電気瓦斯供給施設利用権		21,446			20,598		△ 848
電話加入権		10,730			12,040		1,310
借地権		2,498			2,455		△ 43
水利権		0			1,016		1,016
無形固定資産合計		38,177	0.1		39,525	0.1	1,348
投 資							
投資有価証券		365,017			473,588		108,571
関係会社株		382,405			397,753		15,348
長期貸付金		429,265			486,969		57,704
従業員長期貸付金		28,564			37,839		9,275
関係会社長期貸付金		408,100			454,200		46,100
退職給与引当特定資産		159,680			207,608		47,928
その他の投資		163,102			177,906		14,804
投資合計		1,936,133	7.3		2,235,863	7.8	299,730
固定資産合計		11,270,541	42.1		14,088,969	48.9	2,818,428
資 産 合 計		26,790,316	100.0		28,822,417	100.0	2,032,101

科 目	昭和36年 6 月30日			昭和36年12月31日			増 △ 減
	内 訳	金 額	比率	内 訳	金 額	比率	
流 動 負 債 の 部	千円	千円	%	千円	千円	%	千円
支 払 手 形*5		1,357,923			1,638,816		280,893
買 掛 金		1,191,651			887,405		△ 304,246
関 係 会 社 買 掛 金		38,617			23,893		△ 14,724
短 期 借 入 金		0			2,940,000		2,940,000
未 払 麦 酒 税	8,555,078			4,621,676			
未 払 清 涼 飲 料 税	146,812			60,217			
未 払 固 定 資 産 税	25,027			18,024			
未 払 配 当 金	4,778	8,731,695		5,215	4,705,132		△ 4,026,563
未 払 費 用		1,461,482			1,622,881		161,399
預 り 金		992,225			1,401,177		408,952
従 業 員 預 り 金		212,790			256,646		43,856
事 業 税 引 当 金*6		81,890			102,000		20,110
法 人 税 住 民 税 引 当 金*7		203,994			0		△ 203,994
運 賃 補 助 引 当 金*8		461,608			65,796		△ 395,812
容 器 回 収 運 賃 引 当 金*9		149,831			0		△ 149,831
容 器 価 格 調 整 引 当 金*10		0			100,000		100,000
価 格 変 動 準 備 金*11		357,000			357,000		0
そ の 他 の 流 動 負 債		2,759			2,458		△ 301
流 動 負 債 合 計		15,243,465	56.9		14,103,204	48.9	△ 1,140,261
固 定 負 債 の 部							
長 期 借 入 金		2,796,124			3,961,535		1,165,411
退 職 給 与 引 当 金		556,002			636,002		80,000
固 定 負 債 合 計		3,352,126	12.5		4,597,537	16.0	1,245,411
負 債 合 計		18,595,591	69.4		18,700,741	64.9	105,150
資 本 の 部							
資 本 金		2,800,000	10.5		4,480,000	15.5	1,680,000
(授 権 株 数)*12	千株 (84,000)			千株 (89,600)			
(発 行 済 株 式 数)	千株 (56,000)			千株 (89,600)			
(未 発 行 株 式 数)	千株 (28,000)						
資 本 剰 余 金							
資 本 準 備 金	237,500			247,224			
再 評 価 積 立 金	1,005,951	1,243,451	4.6	725,951	973,175	3.4	△ 270,276
利 益 剰 余 金							
利 益 準 備 金		584,000			631,000		47,000
任 意 積 立 金							
別 途 積 立 金	2,453,000			2,657,000			
従 業 員 退 職 手 当 基 金	150,000	2,603,000		150,000	2,807,000		204,000
当 期 未 処 分 利 益 剰 余 金							
繰 越 利 益 剰 余 金 期 末 残 高	29,615			△ 169,952			
当 期 純 利 益	934,659	964,274		1,400,453	1,230,501		266,227
利 益 剰 余 金 合 計		4,151,274	15.5		4,668,501	16.2	517,227
資 本 合 計		8,194,725	30.6		10,121,676	35.1	1,926,951
負 債 資 本 合 計		26,790,316	100.0		28,822,417	100.0	2,032,101

貸借対照表 脚 注

摘

昭和36年 6 月期

要

昭和36年12月期

1 この他に割引手形未決済残高は右記の通りである。

- 割引手形残高 6,995,740千円 2,259,586千円
- 2 この他に特約代理店より取引保証として有価証券を右記の通り預っている。
- 有価証券預り高 431,368千円 301,621千円
- 3 この内、工場の固定資産に対しては工場財団を設定し、麦酒税延納担保(延納限度額4,000,000千円)に供している他、第一生命借入金担保(根抵当極度額 600,000 千円)及び富国生命借入金担保(抵当権設定額 600,000千円)に供している。
- 4 工場財団物件の帳簿価格は右記の通りである。
- | | | |
|--------|-----------|-----------|
| 土地 | 149,750千円 | 270,087千円 |
| 建物 | 1,738,748 | 1,963,624 |
| 機械及び装置 | 1,961,540 | 2,197,203 |
| その他の | 70,507 | 89,656 |
| 計 | 3,920,545 | 4,520,570 |
- 5 この内には建設工事関係支払手形が右記の通り含まれている。
- 建設工事関係支払手形 824,695千円 1,350,201千円
- 6 事業税引当金について
当引当金は損益計算書脚注(2)に記載の通り一定の算定基準に基づき継続的に計上されるものである。
- 7 法人税、住民税引当金について
36年6月期に掲記されている法人税、住民税引当金は利益処分による法人税等引当額の納税後の残高である。当社の課税所得は期間損益を正確にする為に計上した引当金(脚注8.9参照)が上期否認、下期認容の取扱いをうける為、下期に比し上期がより多く、従つて、利益処分による引当額と納税額との間に差異があり、例年上期(6月期)には法人税、住民税引当額と納付額との差が掲記されるが下期(12月期)に至り精算される。
- 8 運賃補助引当金について
運賃補助は、特約代理店が販売店に配達する運賃の補助等販売諸経費の補助として支出されるものである。
運賃補助引当金はその資源として、毎月一定基準に基き販売数に応じて計上する引当金であり、対特約店には毎年前年12月より11月迄を対象として12月に於て計算する為、上期6月末には店別に確定せず計上額がその儘引当金として残るが、下期12月末には、11月迄の支払額を確定し、預り金又は未払費用に振替えている。下期引当残高は12月分計上額に相当する。
- 9 容器回収運賃引当金について
当引当金は特約店よりの容器を回収するに当り支出する運賃に対する引当金であつて、毎月製造函数に比例して一定の基準に基き、継続的に引当計上し、実支出の際に引当金を取崩している。
容器回収は盛繁期を過ぎた秋口に頻繁に発生するので、6月期には実支出額は引当額に比し少なく、引当残高が残るが、毎年12月期末には精算することになっている為、引当残高は残らない。
- 10 容器価格調整引当金について
当引当金は、酒税法改正に伴ない来る昭和37年4月から予定されるビール回収堰の値下げに対処し、期末在庫量に対し発生を予測し得る損失を見込み計上したものである。
- 11 価格変動準備金の法定限度額との関係は、右記の通りである。
- | | | |
|---------------|-----------|-----------|
| 法定限度額(イ) | 245,418千円 | 269,392千円 |
| 期末残高(ロ) | 357,000 | 357,000 |
| (ロ)の(イ)に対する割合 | 145.5% | 132.5% |
- 12 昭和37年2月24日開催の定時株主総会に於て授権株数は89,600千株から134,400千株に増加した。
- 13 「企業資本充実のための資産再評価等の特別措置法」第35条第1項の規定による附記事項
昭和28年7月1日次の通り最低限度以上の再評価を行なつた。
- | | |
|-------------------|-------------|
| 要再評価資産の再評価後簿価総額 | 2,456,509千円 |
| 要再評価資産の再評価限度額の合計額 | 2,713,394千円 |

2 損益計算書

科 目	自昭和36年1月1日 至昭和36年6月30日			自昭和36年7月1日 至昭和36年12月31日			増 △ 減
	内 訳	金 額	比率	内 訳	金 額	比率	
売上高*1	千円	千円	%	千円	千円	%	千円
総売上高	29,834,068	29,834,068	100.0	38,857,529	38,857,529	100.0	9,023,461
売上原価*1							
期首製品棚卸高	501,389			589,750			
当期製品製造原価	7,879,552			9,949,710			
麦酒税及び清涼飲料税	16,667,185			22,135,268			
当期商品仕入高	662,065			809,586			

科 目	自昭和36年1月1日 至昭和36年6月30日			自昭和36年7月1日 至昭和36年12月31日			増 △ 減
	内 訳	金 額	比率	内 訳	金 額	比率	
合 計	千円	千円	%	千円	千円	%	千円
期 末 製 品 棚 卸 高	25,710,191			33,484,314			
売 上 総 利 益	589,750	25,120,441	84.2	836,819	32,647,495	84.0	7,527,054
一 般 管 理 費 及 び 販 売 費		4,713,627	15.8		6,210,034	16.0	1,496,407
従 業 員 給 料 手 当	221,646			254,520			
従 業 員 賞 与	86,846			100,714			
退 職 給 与 引 当 金 繰 入 額	72,055			96,549			
福 利 厚 生 費	25,496			39,868			
役 員 報 酬	14,682			15,784			
広 告 宣 伝 費	312,952			317,792			
発 送 費 及 び 配 達 費	1,303,948			1,812,078			
減 価 償 却 費	13,072			12,933			
事 務 所 費	56,193			66,604			
通 信 交 通 費	69,654			78,027			
販 売 手 数 料	799,993			1,066,550			
固 定 資 産 税	8,250			9,558			
雑 費	376,518	3,361,335	11.3	391,091	4,262,068	11.0	900,733
営 業 利 益		1,352,292	4.5		1,947,966	5.0	595,674
営 業 外 収 益							
受 取 利 息	53,743			82,740			
受 取 配 当 金	54,377			75,844			
有 価 証 券 売 却 益	32,551			1,472			
地 代 及 び 家 賃 収 入	12,930			13,278			
原 材 料 売 却 益	11,585			5,106			
雑 収 入	613	165,799	0.6	5,061	183,501	0.5	17,702
当 期 総 利 益		1,518,091	5.1		2,131,467	5.5	613,376
営 業 外 費 用							
支 払 利 息 及 び 割 引 料	359,364			447,213			
事 業 税*2	148,050			196,219			
そ の 他 の 税 金*3	5,849			24,131			
貸 倒 引 当 金 繰 入 額	49,546			15,378			
棚 卸 資 産 除 却 損	815			1,387			
増 資 新 株 発 行 費	0			24,914			
雑 支 出	19,808	583,432	2.0	21,772	731,014	1.9	147,582
当 期 純 利 益		934,659	3.1		1,400,453	3.6	465,794

損益計算書 脚 注

- 摘 要
- 36年6月期36年12月期
- 1 売上高及び売上原価には右記の社内振替高を含む。

社内振替高68,356千円74,803千円
- 2 事業税について
年間の事業税額を見積り、これを上、下期の予定売上函数(工場は支店への送荷函数)に応じ、一定の基準に基き每期継続的に計上している。
- 3 その他の税金の内訳は右記の通りである。

登録税64千円3,444千円
不動産収得税2,5129,991
その他3,27310,696
計5,84924,131
- 4 「企業資本充実のための資産再評価等の特別措置法」
第36条第1項の規定による附記事項
減価償却資産の普通償却範囲額の合計額354,321千円429,485千円
減価償却資産の減価償却の額の合計額386,450457,209
- 5 製品の棚卸方法は帳簿棚卸法(実地棚卸併用)、評価基準は総平均法による原価法である。

3 製造原価明細書

科 目	自昭和36年1月1日 至昭和36年6月30日		自昭和36年7月1日 至昭和36年12月31日	
	金 額	比 率	金 額	比 率
材 料 費	千円	%	千円	%
期首材料棚卸高*2	4,322,887		2,750,565	
当期材料仕入高	5,208,971		9,875,206	
合 計	9,531,858		12,625,771	
期末材料棚卸高*2	2,750,565		4,349,803	
当期材料費	6,781,293	84.1	8,275,968	83.8
労 務 費				
給料手当	400,532		469,707	
賞与	139,862		186,601	
退職給付当金繰入額	42,623		33,938	
福利厚生費	69,215		99,207	
当期労務費	652,232	8.1	789,453	8.0
経 費				
電力	67,564		100,529	
水道	27,041		38,126	
減価償却費	327,435		387,067	
修繕費	74,644		118,880	
保険	3,557		3,720	
旅費	6,513		8,742	
固定資産税	40,069		40,889	
雑費	82,380		117,659	
当期製造総費用	629,203	7.8	815,612	8.2
当期首半製品棚卸高	8,062,728	100.0	9,881,033	100.0
当期合 計	368,410		551,586	
期末半製品棚卸高	8,431,138		10,432,619	
当期製品製造原価	551,586		482,909	
	7,879,552		9,949,710	

注 (1) 半製品、原材料及び貯蔵品の棚卸方法は帳簿棚卸法(実地棚卸併用)評価基準は総平均法による原価法である。

(2) 材料棚卸高の内には、貸借対照表面原材料の他に貯蔵品中の補助材料が次の通り含まれている。

区 分	36 年 6 月 期	36 年 12 月 期
期首補助材料棚卸高	千円 79,085	千円 85,427
期末補助材料棚卸高	85,427	75,603

原価計算方法

当社の製造作業は同種の製品が数個の工程によつて連続的に多量生産されているから、工程別総合原価計算を採用している。

主要製品ビールの原価計算方法につき概略を説明すれば次の通りである。

(イ) 工程の区分

醸造工程—
— 壺 詰 工 程 (壺詰ビール)
— 樽 詰 工 程 (樽詰ビール)
— 罐 詰 工 程 (罐入ビール)

醸造工程は壺詰ビール、樽詰ビール、罐入ビール三者に共通であり、その次の工程として、夫々壺詰工程、樽詰工程、罐詰工程がある。

(ロ) 醸造工程の原価

主要原材料(麦芽、忽布、米他)の使用高と醸造工程に於ける労務費、経費(間接費配賦額を含む)を集計の上、醸造高で除しビール半製品1軒当りの原価を求める。

この原価は当該期醸造の半製品に対するものであり、これに前期繰越半製品原価を加算し総平均法により、製品原価となる半製品使用原価を算出し、この半製品使用原価は次工程である壺詰工程(或は樽詰工程、罐詰工程)に累積される。

(ハ) 壺詰工程(樽詰工程、罐詰工程)の原価

壺詰工程の原価は壺、王冠、商標、函等の原材料費、労務費、経費(間接費配賦額を含む)を集計算

される。

(ニ) 製品原価はこの堀詰工程の原価に上記の醸造工程原価（堀詰高に醸造工程の半製品使用単価を乗じて算出）を加算し堀詰高で除し製品一函当りの原価を算出する。

樽詰工程、罐詰工程も同様方法により算出される。

4 剰余金計算書

科 目	自昭和36年1月1日 至昭和36年6月30日		自昭和36年7月1日 至昭和36年12月31日	
	内 訳	金 額	内 訳	金 額
利 益 剰 余 金 の 部	千円	千円	千円	千円
I 利 益 準 備 金				
1 前 期 期 末 残 高	538,000		584,000	
2 前 期 繰 入 高	46,000		47,000	
3 当 期 期 末 残 高		584,000		631,000
II 任 意 積 立 金				
(1) 従業員退職手当基金				
1 前 期 期 末 残 高	150,000		150,000	
2 前 期 繰 入 高	0		0	
3 当 期 期 末 残 高		150,000		150,000
(2) 別 途 積 立 金				
1 前 期 期 末 残 高	2,262,000		2,453,000	
2 前 期 繰 入 高	191,000		204,000	
3 当 期 期 末 残 高		2,453,000		2,657,000
任意積立金合計		2,603,000		2,807,000
III 未 処 分 利 益 剰 余 金				
(1) 前期未処分利益剰余金		933,349		964,274
(2) 前期利益剰余金処分額				
1 利 益 準 備 金	46,000		47,000	
2 納 税 引 当 金	406,000		420,000	
3 配 当 金	252,000		252,000	
4 役 員 賞 与 金	6,000		8,000	
5 別 途 積 立 金	191,000	901,000	204,000	931,000
繰越利益剰余金		32,349		33,274
(3) 繰越利益剰余金増加高				
1 固 定 資 産 売 却 益	13,461	13,461	1,301	1,301
(4) 繰越利益剰余金減少高				
1 固 定 資 産 売 却 損 及 び 除 却 損	3,838		21,563	
2 容 器 価 格 調 整 引 当 損	0		100,000	
3 過 年 度 法 人 税 地 方 税	12,357	16,195	82,964	204,527
繰越利益剰余金期末残高		29,615		△ 169,952
当 期 純 利 益		934,659		1,400,453
当 期 未 処 分 利 益 剰 余 金		964,274		1,230,501
資 本 剰 余 金 の 部				
I 資 本 準 備 金				
1 前 期 期 末 残 高	237,500		237,500	
2 当 期 発 生 高	0		9,724	
3 当 期 期 末 残 高		237,500		247,224
II 再 評 価 積 立 金				
1 前 期 期 末 残 高	1,005,951		1,005,951	
2 当 期 資 本 組 入 額	0		280,000	
3 当 期 期 末 残 高		1,005,951		725,951
次 期 繰 越 資 本 剰 余 金		1,243,451		973,175

5 剰余金処分計算書

区 分	昭和36年6月30日		昭和36年12月31日	
	内 訳	金 額	内 訳	金 額
当 期 未 処 分 利 益 剰 余 金	千円	千円	千円	千円
繰越利益剰余金期末残高	29,615		△ 169,952	
当 期 純 利 益	934,659	964,274	1,400,453	1,230,501
利 益 剰 余 金 処 分 額				
利 益 準 備 金	47,000		60,000	
利 益 税 引 当 金	420,000		519,000	
配 当 金	252,000		302,400	
役 員 賞 与 金	8,000		8,000	
別 途 積 立 金	204,000	931,000	307,000	1,196,400
次 期 繰 越 利 益 剰 余 金		33,274		34,101

6 附属明細表

(イ) 有価証券明細表

銘	柄	一株の金額	株 数	取得価格	貸借対照表 計 上 額
一時的 所有の 有価 証券	株	円	株	千円	千円
	住友銀行	50	400,000	20,640	20,440
	第一銀行	50	380,000	20,705	20,605
	三和銀行	50	100,000	7,000	7,000
	日本長期信用銀行	500	19,500	9,750	9,750
	関西汽船	50	300,000	18,670	17,370
	協和醗酵工業	50	187,199	7,169	7,166
	日研化学	50	1,500,000	62,157	62,157
	日本板硝子	50	201,600	9,891	9,828
	日本文硝子	50	2,000,000	100,000	88,000
	東洋製缶	50	664,066	26,895	26,895
	日本テレビ放送網	50	100,000	17,500	17,500
	東京放送	500	17,000	8,500	8,500
	帝国ホテル	500	28,800	14,400	14,220
	第一ホテル	50	1,218,240	77,210	77,210
	新大阪ホテル	50	108,800	4,590	4,590
	東大京会館	50	1,149,120	53,815	53,814
投資 有価 証券	株式	円	株	千円	千円
	日活	50	60,000	10,800	10,800
	後楽園スタジアム	50	1,220,000	57,675	56,425
	その他の31銘柄	50	150,000	7,750	7,250
	小 計		1,003,585	56,491	53,981
			10,807,910	591,608	573,501
	株	円	株	千円	千円
	野村証券	50	480,000	24,000	24,000
	山一証券	50	320,000	15,720	15,720
	日興証券	50	160,000	8,000	8,000
	大玉証券	50	160,000	8,000	8,000
	大塚証券	50	320,000	15,600	15,600
	大井証券	50	153,000	7,650	7,650
	大井証券	50	132,000	6,600	6,090
	日本麦芽工業	50	360,000	22,000	22,000
	日本真空技術	500	20,000	9,990	9,945
	日本飲料	500	40,000	20,000	10,000
	朝日シードル	500	25,000	12,500	6,250
	毎日古屋会館	500	20,000	10,000	10,000
	毎日大阪会館	500	18,600	9,300	9,300
	日本リサーチ・センタール	500	10,000	5,000	5,000
	芝パーク・ホテル	50	192,000	9,600	9,600

銘		柄	一株の金額	株	数	取得 価 格	貸借対照表 計 上 額
投 資 有 限 公 司	株	東 京 新 大 阪 ホ テ ル	円		株	千円	千円
		有 楽 食 品	500	12,000	6,000	6,000	
		ニ ュ ー ・ ア サ ヒ	500	60,000	30,000	24,000	
		つ る 家	500	12,000	6,000	5,700	
		吉 兆	500	10,300	5,150	5,150	
		国 際 観 光 会 館	500	11,500	11,180	11,180	
		丸 の 内 光 ホ テ ル	50	100,000	10,500	10,500	
		富 士 屋 ホ テ ル	50	70,000	30,100	30,100	
		パ レ ス ホ テ ル	50	50,000	21,750	21,750	
		東 京 ス タ ジ ョ ム	500	10,000	8,500	8,500	
		松 下 商 店	500	40,000	20,000	20,000	
		祭 原 商 店	50	540,000	23,400	23,400	
		そ の 他 86 銘 柄	50	800,000	40,000	40,000	
				649,606	92,067	81,630	
		価	小	計	4,776,006	488,607	455,065
合	計		15,583,916	1,080,215	1,028,566		
証	社 債 地 方 債 国 債 及	銘 柄	券 面 総 額	取 得 価 格	貸借対照表 計 上 額		
		オ リ エ ン タ ル ・ ホ テ ル 社 債 他 7 銘 柄	19,250	18,155	18,155		
券	出 資 証 券	銘 柄	券 面 総 額	取 得 価 格	貸 借 対 照 表 表 計 上 額		
		日 本 科 学 技 術 情 報 セ ン タ ー 及 び 理 化 学 研 究 所	570	368	368		
	投 受 資 益 信 証 託 券	種 類	取 得 価 格	貸借対照表 計 上 額	摘 要		
	野 村 証 券 他 4 社	34,434	34,434	全額退職給与 引当金充当特 定資産			

注 1 取得価格の算定基準は移動平均法により、貸借対照表計上額の評価基準は原価法による。
2 上記に於て取得価格と貸借対照表計上額とが相違している銘柄は時価迄評価減したものである。
(投資有価証券に於て市場価格の存しない銘柄については当該会社の業績を考慮して評価減した)

(ロ) 有形固定資産明細表

資 産 の 種 類	期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	累計減価償却引当金	差 引 期末残高
建 物	千円 4,256,546	千円 179,965	千円 46,835	千円 4,389,676	千円 1,117,287	千円 3,272,389
構 築 物	209,388	50,163	1,465	258,086	63,001	195,085
機 械 及 び 装 置	5,648,088	220,325	16,631	5,851,782	2,177,263	3,674,519
車 輦 運 搬 具	147,397	27,598	20,759	154,236	77,224	77,012
工 具 器 具 備 品	320,935	23,585	4,212	340,308	184,280	156,028
土 地	821,725	119,556	0	941,281	0	941,281
建 設 仮 勘 定	1,094,227	3,024,232	621,192	3,497,267	0	3,497,267
計	12,498,306	3,645,424	711,094	15,432,636	3,619,055	11,813,581

注 1 建設仮勘定の減少額は建物其の他の固定資産への振替額である。
2 建物増加の主なるものは吾妻橋工場の屋上接待所新築(5,610千円)吹田工場の醗酵貯酒室増設(33,993千円)西宮工場の撰堀上家新設(18,320千円)大森工場の上池上アパート新築(43,699千円)等である。
3 構築物の増加の主なるものは吹田工場の貯水槽の新設(19,363千円)及び排水設備整備(12,009千円)等である。
4 機械及び装置の増加の主なるものは吹田工場の仕込設備増設(12,018千円)醗酵貯酒設備増設(49,869千円)冷凍設備増設(35,118千円)用水処理装置増設(15,817千円)西宮工場の製麦設備増設(6,916千円)麦酒濾過機増設(9,700千円)等である。
5 車輦運搬具の増加の主なるものは東京支店のトラック購入(13,252千円)大阪支店のフォークリフト及乗用車購入(2,840千円)等である。
6 器具、備品の増加の主なるものは吾妻橋工場の小樽購入(2,397千円)、吹田工場(1,917千円)西宮工場

(1,010千円)のネオンサイン新設及び博多工場の電話自動交換機の新設(1,842千円)等である。
 7 土地の増加の主なるものは東京支店の倉庫用地購入(61,754千円)及び吾妻橋工場の工場用地購入(41,119千円)等である。

(ハ) 無形固定資産明細表

資 産 の 種 類	取 得 原 価	当 期 増 加 額	当 期 減 少 額	減 価 償 却 額	期 末 現 在 高
	千円	千円	千円	千円	千円
専 用 側 線 利 用 権	5,143	0	0	1,727	3,416
電 気 瓦 斯 供 給 施 設 利 用 権	26,314	39	0	5,755	20,598
電 話 加 入 権	10,735	1,317	0	12	12,040
借 地 権	2,535	0	0	80	2,455
水 利 権	0	1,020	0	4	1,016
合 計	44,727	2,376	0	7,578	39,525

(ニ) 関係会社有価証券明細表

株 式	銘 柄	一株の金額	前 期 繰 越 高			当 期 増 加 額	
			株 数	取 得 価 格	貸 借 対 照 表 計 上 額	株 数	金 額
		円	株	千円	千円	株	千円
	大日本ビタミン製薬	50	1,200,000	34,155	29,000	600,000	21,198
	新日本硝子	50	1,000,000	6,104	6,160	0	0
	朝日共栄	50	600,000	21,500	21,400	0	0
	朝日運送	500	20,000	10,000	10,000	0	0
	朝日興業	500	2,000	1,000	1,000	0	0
	楽楽不動産	500	20,000	113,000	113,000	0	0
	ニツカウキスキー	50	3,119,520	195,595	195,595	2,000	400
	朝日シールド	500	25,000	12,500	6,250	0	0
	合 計		5,986,520	393,854	382,405	602,000	21,598

株 式	銘 柄	一株の金額	当 期 減 少 額		期 末 残 高			摘 要	
			株数	金額	株 数	取得価格	貸 借 対 照 表 計 上 額	発行済株式総数に対する所有株式数の比率	会 社 の 内 容
		円	株	千円	株	千円	千円	%	
	大日本ビタミン製薬	50	0	0	1,800,000	55,353	50,198	100	エビオスの製造
	新日本硝子	50	0	0	1,000,000	6,104	6,160	100	塩の製造
	朝日共栄	50	0	0	600,000	21,500	21,400	100	ビヤホールの経営
	朝日運送	500	0	0	20,000	10,000	10,000	100	トラック運送業
	朝日興業	500	0	0	2,000	1,000	1,000	100	保険代理業
	楽楽不動産	500	0	0	20,000	113,000	113,000	100	不動産業
	ニツカウキスキー	50	0	0	3,121,520	195,995	195,995	65	ニツカウキスキー
	朝日シールド	500	0	6250	0	0	0		製造
	合 計				6,563,520	402,952	397,753		

- 注 1 取得価格の算定基準は移動平均法により貸借対照表計上額の評価基準は原価法による。
 2 上記に於て取得価格と貸借対照表計上額とが相違している銘柄は当該会社の業績を考慮して評価減したものである。
 3 上記関係会社に於ける当社役員の役員兼任状況は次のとおりである。
 大日本ビタミン製薬(取締役1名)新日本硝子(取締役1名)朝日共栄(取締役2名)楽楽不動産(取締役1名、監査役1名)その他兼任役員はない。

(ホ) 関係会社出資金明細表 該当事項なし

(へ) 関係会社貸付金明細表

関係会社名	前記 繰越高	当期 増加高	当期 減少高	期末残高	摘 要		
					使 途	利 率	返 済 期 限
新 日 本 硝 子	千円 20,000	千円 90,000	千円 0	千円 110,000	長期運転資金	日歩2銭2厘	38年6月一括返済
朝 日 共 栄	0	30,000	0	30,000	借入金返済	日歩2銭6厘	38年7月～41年9月年賦返済
楽 楽 不 動 産	86,000	0	0	86,000	長期運転資金	日歩2銭5厘	38年10月一括返済
ニツカウキスキー	228,200	0	0	228,200	"	無 利 息	未 定
朝 日 シ ー ド ル	73,900	0	73,900	0			
合 計	408,100	120,000	73,900	454,200			

(ト) 社債明細表

該当事項なし

(チ) 長期借入金明細表

借 入 先	前期 繰越高	当期 増加高	当期 減少高	期 末 残 高	摘 要				
					使 途	担 保	利息	返済 期限	返済方法
日本興業銀行本店	千円 510,000	千円 250,000	千円 0	千円 760,000	設備資金	なし	日歩2銭5厘	昭和42年6月	昭和37年9月より3ヶ月毎に分割均等返済
住友信託銀行東京支店	250,000	50,000	0	300,000	長期運転資金	"	" 2銭6厘	昭和41年7月	昭和39年1月より半年毎に分割均等返済
三井信託銀行本店	250,000	90,000	0	340,000	設備資金	"	" "	昭和42年6月	分割返済
東洋信託銀行本店	150,000	80,000	0	230,000	"	"	" "	" "	"
東洋信託銀行本店	100,000	0	0	100,000	長期運転資金	"	" 2銭5厘	昭和39年1月	一括返済
東洋信託銀行大阪支店	7,460	0	1,980	5,840	"	"	" 2銭6厘	昭和38年4月	2ヶ月毎分割均等返済
安田信託銀行本店	100,000	0	0	100,000	設備資金	"	" "	昭和41年6月	昭和39年6月より半年毎に分割均等返済
住友銀行東京支店	0	90,000	0	90,000	"	"	" 2銭4厘	昭和39年6月	昭和38年6月より半年毎に分割返済
第一銀行本店	0	80,000	0	80,000	"	"	" "	" "	"
三井銀行本店	0	70,000	0	70,000	"	"	" "	" "	"
三井銀行仙台支店	6,800	0	0	6,800	長期運転資金	"	" "	昭和40年3月	一括返済
三和銀行銀座支店	0	60,000	0	60,000	設備資金	"	" "	昭和39年6月	昭和38年6月より半年毎に分割返済
三和銀行本店	32,000	0	2,000	30,000	長期運転資金	"	" 2銭5厘	昭和39年1月	月賦均等返済
群馬銀行東京支店	200,000	0	0	200,000	新工場土地購入資金	"	" 2銭4厘	昭和38年1月	一括返済
南都銀行本店	100,000	0	0	100,000	長期運転資金	"	" 2銭5厘	"	"
第一生命	500,000	100,000	0	600,000	設備資金	工場財団	" 2銭6厘	昭和39年3月	分割返済
富国生命	500,000	0	0	500,000	長期運転資金	有価証券(200,000)工場財団(300,000)	" "	昭和39年10月	"
富国生命	0	300,000	0	300,000	"	工場財団(300,000)	" 2銭7厘	昭和38年10月	一括返済

借入先	前期繰越高	当期増加高	当期減少高	期末残高	摘 要				
					使 途	担 保	利 息	返済期限	返済方法
東京都（代田アパート）	千円 6,452	千円 0	千円 251	千円 6,201	住宅建設資金	当該住宅	年利6分5厘	昭和46年3月	半年年賦元利均等返済
"（田園調布アパート）	8,663	0	91	8,572	"	"	"	昭和58年2月	"
"（上池上アパート）	19,000	0	0	19,000	"	"	"	昭和61年3月	"
住宅金融公庫（千里山アパート）	7,972	0	50	7,922	"	"	"	昭和64年1月	月賦元利均等返済
"（綾羽町アパート）	8,556	0	52	8,504	"	"	"	昭和65年4月	"
"（高宮アパート）	5,740	0	30	5,710	"	"	"	昭和67年5月	"
"（高砂アパート）	7,180	0	33	7,147	"	"	"	昭和68年11月	年四回元利均等返済
"（第二千里山アパート）	8,532	0	33	8,499	"	"	"	昭和70年11月	月賦元利均等返済
"（庚午アパート）	4,704	0	18	4,686	"	"	"	昭和71年4月	"
"（源森アパート）	13,065	0	51	13,014	"	"	"	昭和71年2月	"
合 計	2,796,124	1,170,000	4,589	3,961,535					

(リ) 資本金明細表

既 発 行 株 式	銘 柄		発 行 数	券面額又は 一株の発行 価額及び資 本組入額	券面総額 又は資本 組入総額	上場取引所名	摘 要
	額面株式	朝 日 麦 酒 株 式 会 社	株 89,600,000	円 50	円 4,480,000,000	東京証券取引所 大阪 " 名古屋 "	1 記名式普通株式 2 関係会社の所有 株数なし
	無 額 面 式 株	該 当 事 項 な し					
資 本 の 額			4,480,000,000円				
準 備 金 の 資 本 組 入	資 本 組 入 額		摘 要				
	1,427,500,000円		昭和26年10月 3 日	再評価積立金中より	240,000千円	資本組入	
			昭和28年 7 月 1 日	"	360,000千円	"	
			昭和32年 1 月 1 日	"	365,000千円	"	
			昭和34年12月 1 日	"	182,500千円	"	
			昭和36年11月 1 日	"	280,000千円	"	

注 「株式発行のない資本の額」欄は該当事項なきため記載を省略した。

(ヌ) 減価償却費明細表

資産の種類	取得原価	当期償却額	償却額累計	当期末残高	償 却 累計率	償 却 方 法	償却範囲額に対する過不足額	
							当期分	累 計
有形固定資産	千円	千円	千円	千円	%		千円	千円
建築物	4,389,676	87,223	1,117,287	3,272,389	25.5	定率法	670	16,119
構築物	258,086	7,993	63,001	195,085	24.4	"	5	2,967
機械及び装置	5,851,782	312,324	2,177,263	3,674,519	37.2	"	187	6,549
車輛運搬具	154,236	22,389	77,224	77,012	50.1	"	388	447
工具器具備品	340,308	25,760	184,280	156,028	54.1	"	13	3,841
小 計	10,994,088	455,689	3,619,055	7,375,033	32.9		1,263	29,923
無形固定資産								
専用側線利用権	5,143	88	1,727	3,416	33.6	定額法	0	0

資 産 の 種 類	取得原価	当期償却額	償却額累計	当期末残高	償 却 累計率	償 却 方 法	償却範囲額に対 する過不足額	
							当期分	累 計
電気、瓦斯供給施設利 用権	千円 26,353	千円 886	千円 5,755	千円 20,598	% 21.8	定額法	千円 0	千円 108
電 話 加 入 権	12,052	6	12	12,040	0.1	"	0	0
借 地 権	2,535	43	80	2,455	3.2	"	0	0
水 利 権	1,020	4	4	1,016	0.4	"	0	0
小 計	47,103	1,027	7,578	39,525	16.1		0	108
合 計	11,041,191	456,716	3,626,633	7,414,558	32.8		1,263	30,031

注 当期償却額は製造原価に 387,067千円、一般管理費及販売費に 12,933千円計上され残額 56,716千円は配達費(輸送部門)、雑支出(営業外固定資産)等に計上されている。

（2） 主な資産負債の内容

1 現金及び預金

種 類	金 額	種 類	金 額
現金	千円 2,521	定期預金	千円 67,650
当座預金	647,864	定額郵便貯金	300
通知預金	292,400	振替貯金	8
普通預金	4,809	合 計	1,015,552

2 受取手形

摘 要	金 額	摘 要	金 額
1 月 期 日 の も の	千円 838,294	4 月 以 降 期 日 の も の	千円 3,118
2 月 期 日 の も の	2,619,156		
3 月 期 日 の も の	350,377	合 計	3,810,945

3 売掛金

種 類	金 額
麦 酒	千円 2,336,616
清 涼 飲 料	217,776
合 計	2,554,392

注 売掛金の内ビール及びサイダーは手形による代金回収を行つている。バヤリース・オレンジ及びウキルキ
ンソン・タンサンは現金取引を行なつている。何れも回収状況は順調である。
売掛金の回収並びに滞留状況を示せば次の通りである。

区 分	前期繰越高	当期発生額	当期回収額	期 末 残 高	回 収 率	平均滞留 期 間
	千円	千円	千円	千円	%	日
36 年 6 月 期	1,699,646	30,503,693	(25,251,605) 27,657,907	4,545,432	86	18
36 年 12 月 期	4,545,432	39,696,521	(37,636,015) 41,687,561	2,554,392	94	16

- 注 1 当期回収額の括弧内の数字は手形による回収額(内書)を示す。
2 回収率並びに平均滞留期間の算出方法は次の通りである。
回 収 率＝当期回収額÷(前期繰越高＋当期発生額)
平均滞留期間＝{(前期繰越高＋期末残高)÷ 2}÷ 当期発生額 6 }＋30日
3 当期発生額の内には、損益計算書の売上高の他に仕入商品に対する容器保証金他を含む。

4 棚卸資産

科 品 目 目	麦 酒		清 涼 飲 料		合 計
	摘 要	金 額	摘 要	金 額	
製 材 品 半 原 料		千円		千円	千円
	358,333 函	674,994	367,951 函	161,825	836,819
	34,870 軒	482,909			482,909
	大 麦 及 び 麦 芽	2,438,557	香 料	4,813	
	米 及 び 澱 粉	120,724	甘 味 料	6,493	
	忽 布	317,493	枸 椽 酸	802	
	壘	789,015	そ の 他 の 原 料	1,174	
	王 冠	12,946	壘	232,648	
	商 標	48,696	王 冠	12,607	
	函	216,593	商 標	5,656	
貯 蔵 品	そ の 他 の 原 材 料	23,375	函	42,608	
	合 計	3,967,399	合 計	306,801	4,274,200
	補 助 材 料	75,603			
	修 繕 材 料	62,070			
	販 売 用 品 類	89,483			
	そ の 他	23,873			
	合 計	251,029			251,029

5 前払費用

摘 要	金 額	摘 要	金 額
未 経 過 保 険 料	千円 6,439	そ の 他	千円 1,961
未 経 過 支 払 利 息	71,970	合 計	80,370

6 その他の流動資産

(イ) 関係会社に対する短期債権

摘 要	金 額	備 考
大 日 本 ビ タ ミ ン 製 菓 子	千円 1,005	勘 定 尻
新 日 本 硝	260	"
朝 日 運 送	89	"
楽 楽 不 動 産 他	12	"
合 計	1,366	

(ロ) 短期貸付金

貸 付 先	金 額	資金の使途	利 息	返 済 期 限
販 売 関 係 164件	千円 846,573	運 転 資 金	日歩2銭8厘	6ヶ月乃至1ヶ年返済

(ハ) その他

摘 要	内 訳	金 額
未 収 入 金	千円	千円
作 業 屑 売 却 代	10,325	
雑 品 売 却 代	23,054	
そ の 他	61,036	94,415
仮 払 金	21,530	
販 売 先 関 係 立 替 金	4,132	25,662
合 計		120,077

7 固定資産

(イ) 再評価積立金の取崩し状況

摘 要	金 額
第一次再評価差額	千円 1,071,000
第二次 "	520,000
第三次 "	650,000
租税特別措置法に基づく再評価差額	8,630
小 計	2,249,630
第一次再評価税納付による取崩し	64,260
第二次 " "	31,200
租税特別措置法に基づく "	518
譲渡資産に対する再評価税納付による取崩し	201
資本組入による取崩し	1,427,500
小 計	1,523,679
差 引	725,951

(ロ) 建設仮勘定

区 分	土 地	建 物	構 築 物	機械及び 装 置	車 輛 運 搬 具	工 具 器 具 備 品	合 計
	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円
吾妻橋工場	0	1,185	0	43,971	993	75	46,224
東京大森工場	20,179	1,594,429	26,549	964,649	1,164	1,205	2,608,175
吹田工場	0	17,819	15,529	118,489	1	135	151,973
西宮工場	0	287,868	2,108	241,040	29	304	531,349
博多工場	0	4,993	7,841	21,929	0	69	34,832
本店他	53,192	61,519	250	0	997	8,756	124,714
合 計	73,371	1,967,813	52,277	1,390,078	3,184	10,544	3,497,267

- 注 1 建物の主なるものは東京大森工場の建設工事並びに西宮工場醗酵貯酒室及製品工場の増築である。
 2 機械及装置の主なるものは東京大森工場麦酒醸造設備及壺詰設備等、吹田工場貯酒設備の増設、並びに西宮工場麦酒醸造設備及壺詰設備の増設等である。
 3 土地の主なるものは本店の倉庫用地購入である。

8 長期貸付金

貸 付 先	金 額	使 途	利 息	返 済 条 件
	千円			
ウキルキンソン・タンサン鉾泉	114,000	長期運転資金	無 利 息	未 定
朝日シードル	73,900	長期運転資金	無 利 息	未 定
日本製袋工業	50,000	設 備 資 金	日歩2銭7厘	39年1月一括返済
忽布耕作組合	38,806	忽布増殖資金	日歩2銭5厘	38年9月—40年10月忽布代と差引返済
新宿倉庫	38,200	設 備 資 金	年 利 7 分	38年1月—65年8月月賦返済
日本麦芽工業	35,800	設 備 資 金	日歩2銭6厘	38年1月—44年8月月賦返済
ニユーアサヒ	31,000	設 備 資 金	日歩2銭3厘	38年8月—40年8月月賦返済
第一生命ビル	17,853	長期運転資金	無 利 息	38年11月—47年11月月賦返済
有楽食品	14,000	長期運転資金	日 歩 2 銭	38年7月一括返済
新大阪ホテル	11,500	長期運転資金	日歩2銭4厘	38年12月一括返済
アラスカ	13,880	長期運転資金	日歩2銭6厘	38年1月—38年9月2ヶ月毎均等返済
その他	48,030			
計	486,969			

9 退職給与引当特定資産

摘 要	金 額	摘 要	金 額
	千円		千円
定期預金	129,000	指 定 金 銭 信 託	3,800
投資信託	34,434		
事業保険料	40,374	合 計	207,608

10 その他の投資

摘 要	金 額	摘 要	金 額
敷 金 信 託 金	千円 50,042	保 証 金	千円 56,262
特 定 金 銭 資 金	65,500		
出 資	6,102	合 計	177,906

11 支払手形

摘 要	金 額	摘 要	金 額
機械設備及び工事代	千円 1,350,201	サイダー原料代	千円 8,836
缶・函及び同材料代	89,737	販売用品及び広告代	64,765
王冠及び同材料代	23,908	そ の 他	15,026
商 標 代	58,710		
燃 料 代	27,633	合 計	1,638,816

12 買掛金

摘 要	金 額	摘 要	金 額
商 品 仕 入 代	千円 59,248	印 刷 文 具 代	千円 4,846
原 材 料 代	556,377	生 器 具 及 び 広 告 用 品 代	15,005
修 繕 材 料 代	175,862	そ の 他	59,585
燃 料 代	16,482	合 計	887,405

13 短期借入金

借 入 先	金 額	返 済 期 日	利 息	資金の用途	担 保
住友銀行東京支店	千円 530,000	昭和37年2月	日歩2銭	運転資金	なし
第一銀行本店	470,000	"	"	"	"
三井銀行本店	340,000	"	"	"	"
三和銀行銀座支店	200,000	"	"	"	"
協和銀行京橋支店	140,000	"	"	"	"
日本勧業銀行本店	60,000	"	"	"	"
三菱銀行本店	60,000	"	"	"	"
富士銀行数寄屋橋支店	30,000	"	"	"	"
農林中央金庫	1,110,000	昭和37年1月	日歩2銭2厘	"	"
合 計	2,940,000				

14 未払費用

摘 要	金 額	摘 要	金 額
運 搬 費	千円 172,907	広 告 料	千円 36,966
手数料他特約店未払金	972,316	そ の 他	48,601
給 料 手 当	136,972		
修 繕 工 事 費	255,119	合 計	1,622,881

注 給料手当の内には、未払賞与を含む。

15 預り金

摘 要	金 額	備 考
取 引 契 約 保 証 金	千円 1,328,702	特 約 店 関 係
生 器 具 保 証 金	4,033	特 約 店 関 係
源 泉 所 得 税	28,124	
社 会 保 険	943	
そ の 他	39,375	
合 計	1,401,177	

16 その他の流動負債

摘 要	金 額	摘 要	金 額
一時預り金	千円 802		千円
その他	1,656	合 計	2,458

(3) 金 繰 状 況

(イ) 最近の金繰実績(自昭和36年7月 至昭和36年12月)

項 目	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	合 計
	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円
収入の部							
営業収入	7,056,947	9,556,540	8,564,237	7,387,119	5,495,574	4,177,737	42,238,154
借入金	230,500	2,110,000	530,000	580,000	490,000	210,000	4,150,500
受取配当	22,600	2,797	582	2,632	26,682	10,478	65,771
増資	0	0	0	0	1,409,724	0	1,409,724
その他	112,775	183,653	128,407	132,613	125,976	185,825	869,249
合 計	7,422,822	11,852,990	9,223,226	8,102,364	7,547,956	4,584,040	48,733,398
支出の部							
原材料	1,469,570	3,877,436	2,009,704	1,575,941	1,105,731	975,356	11,013,738
設備	454,180	463,783	268,788	363,704	369,770	436,649	2,356,874
人件	223,630	301,388	193,350	168,103	145,617	326,251	1,358,339
経費	697,857	844,274	863,915	749,809	613,238	728,896	4,497,989
支払利息	45,961	79,353	68,552	78,227	48,841	85,885	406,819
麦酒税及び清涼飲料税	3,806,256	4,837,554	5,512,229	5,363,273	4,132,083	2,503,870	26,155,265
法人税及び地方税	0	783,593	100,000	0	0	0	883,593
借入金返済	25	21,317	40	685	318	22,700	45,085
配当	167	166,801	61,818	22,508	394	328	252,016
その他	133,975	141,522	241,701	237,925	313,460	191,987	1,260,570
合 計	6,831,621	11,517,021	9,320,097	8,560,175	6,729,452	5,271,922	48,230,288
前月よりの繰越金	710,741	1,301,942	1,637,911	1,541,040	1,083,229	1,901,733	710,741
翌月への繰越金	1,301,942	1,637,911	1,541,040	1,083,229	1,901,733	1,213,851	1,213,851

注 「前月よりの繰越金」及び「翌月への繰越金」の内には「退職給与引当特定資産」に計上した定期預金指定金銭信託及び「その他の投資」に計上した特定金銭信託を含む。

(ロ) 今後の資金計画(自昭和37年1月 至昭和37年6月)

項 目	1 月～3 月	4 月～6 月	合 計
	百万円	百万円	百万円
収入の部			
営業収入	11,339	21,065	32,404
借入金	3,800	1,600	5,400
受取配当	45	50	95
その他	350	600	950
合 計	15,534	23,315	38,849
支出の部			
原材料	2,802	4,793	7,595
設備	2,141	3,100	5,241
人件	640	680	1,320
経費	1,707	1,872	3,579
支払利息	250	300	550
麦酒税及び清涼飲料税	6,166	8,214	14,380
法人税及び地方税	280	220	500
借入金返済	0	3,200	3,200
配当	280	22	302

月 別		1 月～3 月	4 月～6 月	合 計
項 目	目			
		百万円	百万円	百万円
そ の 他	計	1,100	1,000	2,100
合	計	15,366	23,401	38,767
前 月	よ り の 繰 越 金	1,214	1,382	1,214
翌 月	へ の 繰 越 金	1,382	1,196	1,196